

北海道学び推進月間の取組

留萌教育局
令和元年12月11日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

春と秋の「北海道学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

○ 羽幌町教育委員会の取組

「ブックフェスティバル」の取組

本町では、羽幌小学校の児童を対象にして、長期休業中における家庭での読書活動の促進を目的に、読みたい本を体育館に展示し、自由に選ばせて貸し出す取組を実施しています。

この取組では、児童がより多くの様々なジャンルの図書に親しむことができるよう、北海道立図書館と協力して約2千冊の図書を用意しました。

また、貸し出し前には、低学年を対象とした読み聞かせ団体による大型絵本の読み聞かせなどの「おはなし会」、高学年を対象とした児童による「ビブリオバトル」を実施し、児童の図書に対する興味や関心を高めています。



【フェスティバルの様子】

○ 北海道遠別農業高等学校の取組

教科等の本質的な学びを踏まえた主体的・対話的で深い学びの視点からの学習・指導方法の改善の取組

本校では、生徒の学びに向かう姿勢、学習内容の基礎・基本の定着及び基礎学力の向上を目的に、様々な取組を実施しています。

11月に実施された「SCRUM道北圏域大会」では、管内外から19名が参加し、各教科における公開授業や研究協議を行い、他の高等学校・中学校・地域・企業等との連携・推進や、ユニバーサル・デザイン、インクルーシブ教育等の視点からの授業改善について、参加者全員で共有を図りました。

また、学習状況の課題を解決するため、各種調査を活用し、生徒理解に基づく指導の充実を図ることで、一人一人に合わせた支援方法や学習内容を提案し、誰もが安心して学びやすい学習環境を構築できる、継続的な取組を目指したいと考えています。



【公開授業の様子】

「北海道学び推進月間」標語

- ★最優秀作品（最優秀賞）★ 初山別村立初山別小学校6年 小川 結羽 さん
「1ページ めくってみれば 新しい世界」
☆☆優秀作品（奨励賞）☆☆ 小平町立小平小学校6年 鳥羽 栞永 さん
「学ぶこと それは未来への 道しるべ」
留萌市立留萌中学校3年 太田 椋真 さん
「その努力 未来に役立つ たからもの」
北海道羽幌高等学校3年 川森 千聖 さん
「ペンを持ち まだ見ぬ相手と 競い合う」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。